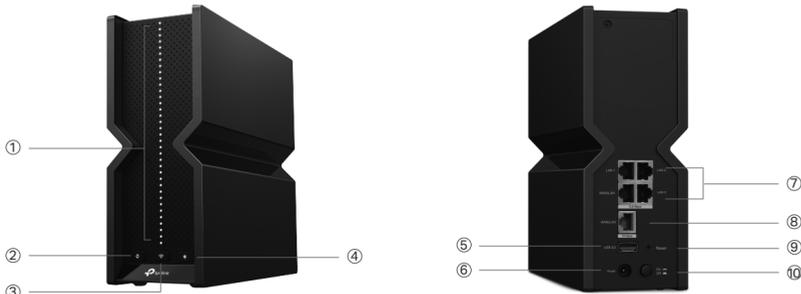


目次

- 本体について 1
- 設定を始める前に 2
- 配線、設置 2
- インターネット接続設定 (スマートフォン) 3 4
- インターネット接続設定 (パソコン) 5 6
- FAQ (よくある質問) 7
- USBポートを利用した機能・TP-Linkクラウドサービス 8
- サポート情報 8

この度はTP-Link製品をご購入いただき誠にありがとうございます。本ガイドは、ご購入いただいた無線LANルーターを使用してインターネットに接続する手順が記載されています。無線LANルーターを使用する前に必ずお読みいただき、読み終わった後は大切に保管してください。本ガイドに記載のない機能や内容についてご質問がある場合は本ガイド裏面に記載のTP-Linkカスタマーサポートまでお気軽にお問い合わせください。

本体について



- ① **ステータスLED** - ルーターの動作状況を確認できます。
 - 流れる表示: ルーターの起動処理中かファームウェア更新中。この表示の際はルーターの電源を切らないでください。
 - 全点灯: 正常動作です。
 - 上10灯が点滅: WPS待ち受け中です。
 - 「I」点灯: インターネット接続を検出できません。
 - 「I」点滅: インターネット接続を検出できず、Wi-Fi機能も無効化されています。
 - 全点滅: Wi-Fiが無効化されています。
 - 消灯: ルーターの電源が切れているか、LEDスケジュールで消灯しています。
- ② **WPSボタン** - 1秒長押しするとWPS接続が有効になります。
- ③ **Wi-Fiボタン** - 2秒ほど長押しするとWi-Fi機能のオン/オフを切り替えます。
- ④ **LEDボタン** - 1秒長押しするとルーターのLEDのオン/オフが切り替わります。
- ⑤ **USB 3.0端子** - USBメモリ等のUSBストレージを接続します。
- ⑥ **Power端子** - 付属の電源アダプターを接続します。
- ⑦ **2.5Gbps LANポート (黒)** - パソコンやハブ、有線LAN対応機器を接続します。
- ⑧ **2.5Gbps WAN/LANポート (黒)** - 2.5Gbpsの速度に対応するポートです。出荷時はLANとして設定されています。
- ⑨ **10Gbps WAN/LANポート (青)** - 10Gbpsの速度に対応するポートです。モデムやインターネット回線と接続します。
- ⑩ **Reset** - 穴内のボタンを5秒ほど長押しすると、製品の設定が全て消去され工場出荷状態に戻ります。初期化後はもう一度初期設定を行ってください。
- ⑪ **電源スイッチ** - 電源のオン/オフ、押し込むと電源が入ります。

Wi-Fi情報カード

本製品には、Wi-Fi情報カードが付属しています。標準のパスワードから変更した場合は新しいパスワードを必ずWi-Fi情報カードにメモし、いつでも参照できるような保管してください。

初期接続情報

SSID: TP-Link_XXXX
SSID: TP-Link_XXXX_5G
SSID: TP-Link_XXXX_6G
ワイヤレスパスワード/PIN: XXXXXXXX

カスタマイズ接続情報

Wi-Fiの名前 (SSID):
Wi-Fiのパスワード:

アカウント管理

ログインアカウント:
(パスワード)

大切に保管してください!

万一Wi-Fi情報カードを紛失した場合は、本体をリセットのうえ背面に記載されている初期情報で接続・再設定が可能です。

インターネット接続設定 (スマートフォン)

注意: アップデート等で実際の操作画面とガイドの内容が異なる場合があります。異なる場合は操作画面の表示に沿って設定を行ってください。

- ① **「Tether」アプリをダウンロードします。**
QRコードをスキャンするか、お使いのスマートフォンが対応しているストアから「Tether」アプリをダウンロードします。
- ② **アプリを起動し、TP-Link IDでログインをします。**
注意: IDをお持ちでない場合は新規作成 (サインアップ) をしてください。登録確認メールが届かない場合、Gmail等のフリーメールで登録ください。
- ③ **スマートフォンをWi-Fiに接続します。**

1 iOS

② ルーター背面付属のWi-Fi情報カードに書かれたTP-Linkから始まるWi-Fiネットワーク名 (SSID) を選択し、ワイヤレスパスワードの数字8桁をパスワード欄に入力してください。この際「接続先にインターネットがありません」「インターネット未接続」等と表示されても無視して手順④に進みます。

Android

② ルーター背面付属のWi-Fi情報カードに書かれたTP-Linkから始まるWi-Fiネットワーク名 (SSID) を選択し、ワイヤレスパスワードの数字8桁をパスワード欄に入力してください。この際「接続先にインターネットがありません」「インターネット未接続」等と表示されても無視して手順④に進みます。

- ④ **アプリ「Tether」を開きます。**
ダウンロードした「Tether」アプリを起動し、「マイデバイス画面」でローカルデバイスに表示されたご利用のTP-Linkルーターを選択してください。

マイデバイス

新しいデバイスが検出されました

Archer BE550 Pro

VPNや広告ブロック、セキュリティアプリ等、通信を制御するアプリを利用している場合、設定完了までそれらも無効化してください。

「マイデバイス」はアプリのご紹介を全てご覧いただいた後に表示されます。

- ⑤ **ルーターの管理用パスワードを設定します。**
次の画面で入力欄の上下に新しいパスワードを入力してください。これは今後ルーターの設定を変更する際に使用しますので、付属のWi-Fi情報カードの「ログインアカウント」にメモしてください。完了したら「作成」をタップします。
- ⑥ **ポートを設定します。**
モデムからのLANケーブルを差し込んでいるルーターのポートを選択してから「次へ」をタップしてください。

入力: 半角英数字のみとなります。8文字以上の英数字が含まれるよう設定してください。

デバイスのパスワードを設定

パスワードの確認

Wi-Fi情報カード

Wi-Fiの名前 (SSID):

Wi-Fiのパスワード:

- ⑦ **インターネット接続タイプを選択します。**
インターネット接続タイプを選択し「次へ」をタップします。接続タイプが分からない場合は、必ずご契約のインターネット回線サービス提供者 (プロバイダー) にご確認ください。

これはルーターがインターネットと通信する際に使用する通信方式の設定になります。インターネット接続タイプが正しく選択されていない場合インターネットに接続できません。

NTT、光回線やADSLでよく使用される「PPPoE」を選択した場合は手順⑧に進みます。

ケーブルTVやuひかり、Nuroでよく使用される「動的IP」や、NTTのv6プラス、Transix、OCNバーチャルコネクタを選択した場合は手順⑧に進みます。MACアドレス設定が表示されたら、何もせず「次へ」をタップしてください。

インターネット接続タイプ

動的IP

PPPoE

v6プラス

IPv6サブジョン

OCNバーチャルコネクタ

Transix

Xpass

v6コネクタ

その他DS-lite

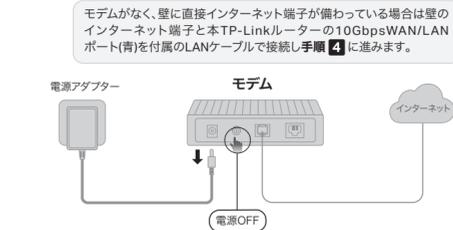
設定を始める前に

1. インターネット回線のご契約・開通が完了していることをご確認ください。
2. ご契約のインターネット回線サービス提供者 (プロバイダー) の書類が必要になる場合があります。設定を始める前にご準備ください。

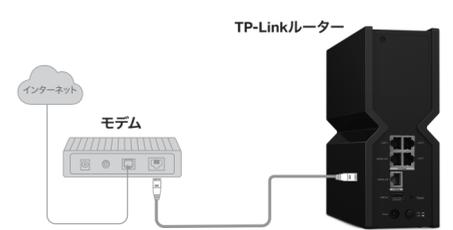
開通状況及びインターネット接続情報についてご不明点がある場合は、設定を開始する前にご契約されているプロバイダーにご確認ください。

配線、設置

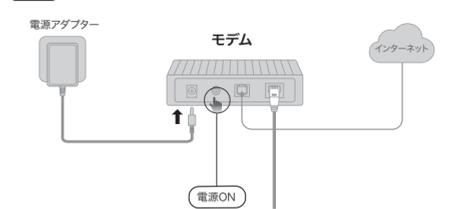
- ① **ご契約プロバイダーから提供されている機器 (モデム) の電源を切り、バッテリーがある場合は取り外します。*1その状態で最低10分*2待ちます。**



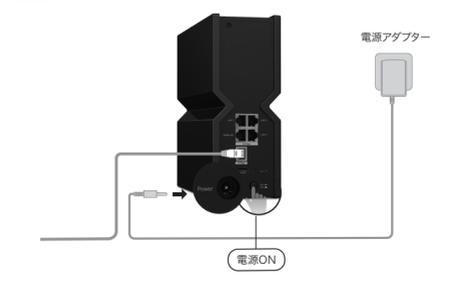
- ② **付属または同規格のLANケーブルでTP-Linkルーターの10G WAN/LANポート (青) とモデムを接続します。**



- ③ **モデムの電源を入れて、モデムが起動するまで約2分間待ちます。**



- ④ **電源アダプターをTP-Linkルーターに接続して、電源を入れます。**



- ⑤ **TP-Linkルーターは3分ほどで起動を完了します。LEDランプが下の図の表示になるまでお待ちください。**



- ⑥ **以上で配線、設置が完了です。続けてTP-Linkルーターをインターネットに接続する設定を行ってください。**

配線、設置完了!

注意! TP-Linkルーターはスマートフォンかパソコンのどちらからインターネットの接続設定を行うことができます。設定はどちらかの方法で1度だけ完了すれば、2台目以降の設定は必要ありません。

スマートフォンを使用する場合	パソコンを使用する場合
▶▶▶ ページ 3	▶▶▶ ページ 5

※ あるいはAndroid/iOSタブレット ※ あるいはその他のOSの端末、タブレット

TP-Linkルーターは、以降はルーターと表記します。

インターネット接続設定 (パソコン)

1 ルーターとパソコンの接続方法を確認し準備します。

パソコンがWi-Fi機能付きであれば、Wi-Fiを使用します。パソコンにLANケーブルが差し込まれている場合は取り外してください。 >>> **手順2**

パソコンにWi-Fi機能が無い場合はLANケーブルを使用します。ルーターのLANポート(黒)とパソコンのLAN端子を別途LANケーブルで接続します。 >>> **手順3**

2 パソコンをWi-Fiに接続します。(Windows或いはMac)

この際、「インターネットなし」と表示されても無視して、お進みください。

Windows

1 タスクトレイの「無線アイコン」をクリックしてください。付属のWi-Fi情報カードもしくはルーター背面に書かれたTP-Link XXXXというWi-Fiネットワーク名 (SSID) を選択し、Wi-Fiに接続してください。

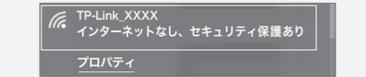


※ TP-Link XXXXのXXXXは製品によって異なります。付属のWi-Fi情報カードをご参照ください。

2 ルーター背面か、付属のWi-Fi情報カードを参照し、ワイヤレスパスワード/PINの8桁の数字を入力してください。

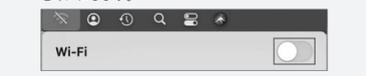


3 下記のような画面が表示されたら接続完了です。 ※この段階でインターネットなしの表示が出ていても問題はありません。



macOS

1 デスクトップ右上の「無線アイコン」をクリックして、Wi-Fiをオンにします。



2 ルーター背面もしくは付属のWi-Fi情報カードに書かれたTP-Link XXXXというWi-Fiネットワーク名 (SSID) を選択し、Wi-Fiに接続してください。



5

3 ルーター背面か、付属のWi-Fi情報カードを参照し、ワイヤレスパスワード/PINの8桁の数字を入力してください。



4 Wi-Fiマークが点灯したら接続完了です。



3 設定ページにアクセスします。

パソコンのインターネットブラウザ^{※1}を起動し、アドレス入力欄に「http://tplinkwifi.net」と入力しエンターキーを押します。^{※2}

※1 インターネットブラウザとはインターネットのページを見るソフトです。代表的なものにedge・Safari・Google Chrome・Firefoxがあります。
※2 アクセスできない場合は、「http://tplinkwifi.local」や「http://192.168.0.1」もしくは「http://192.168.1.1」をお試しください。



4 ルーターの管理用パスワードを設定します。

これは今後ルーターの設定を変更する際に使用しますので付属のWi-Fi情報カードの「ログインアカウント」にメモしてください。完了したら「スタート」をクリックしてください。

入力は半角英数字のみとなります。8文字以上の英数字で設定してください。



5 タイムゾーンを設定します。

日本の標準時刻 (UTC+09:00) を選択します。選択したら「次へ」をクリックします。



6 ポートを設定します。

LANケーブルを差し込んでいるルーターのポートを選択してから「次へ」をクリックします。



7 インターネット接続タイプを選択します。

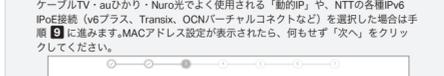
接続タイプを選択し「次へ」をクリックします。接続タイプが分からない場合は、必ずご契約のインターネット回線サービス提供社 (プロバイダー) にご確認ください。

これはルーターがインターネットと通信する際に使用する通信方式の設定になります。インターネット接続タイプが正しく選択されていない場合インターネットに接続できません。

NTT、光回線やADSLでよく使用される「PPPoE」を選択した場合は**手順8**に進みます。



ケーブルTV・auひかり・Nuro光でよく使用される「動的IP」や、NTTの各種IPv6 IPoE接続 (v6プラス、Transix、OCNバーチャルネットワークなど) を選択した場合は**手順8**に進みます。MACアドレス設定が表示されたら、併せて「次へ」をクリックしてください。



通常は自動検出機能を使用しません。ご契約のプロバイダーと接続が取れない場合や確認する方法がない場合のみお試しください。IPv6 IPoEについては、ページ7のFAQ11をご覧ください。

8 プロバイダー情報の入力を行います。

ユーザー名とパスワードの欄にご契約のプロバイダーから発行されているインターネット接続用のユーザー名とパスワード^{※1}を入力し、「次へ」をクリックしてください。



※1 必ず入力欄には半角英数字のみを入力します。 ※2「ユーザー名」および「パスワード」の名前は各プロバイダーによって異なります。形式は右のQRコードまたは右側のページをご覧ください。

9 Wi-Fiネットワーク名 (SSID) とパスワードを設定します。

標準では、全てのバンドを同じSSIDで運用し、ルーターがWi-Fi端末に最適なバンドを自動で割り当てるスマートネットワークが有効になっています。各バンドのSSIDを個別に設定する場合は、「スマートネットワーク」のチェックを外し、「各バンドを別々に設定」にチェックを入れてください。

ご自分で設定したネットワーク名 (SSID) パスワードは必ず付属のWi-Fi情報カードにメモしてください。



10 インターネット接続を試行します。

「保存」をクリックして設定の適用を行うと、自動的にインターネット接続が試行されます。



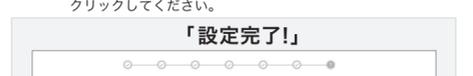
「失敗しました」と表示される場合は**手順7**インターネット接続タイプの選択か、**手順8**の入力内容に誤りがある可能性が考えられます。ご契約のインターネット回線情報をご確認のうえ「戻る」をクリックし**手順7**までお戻りください。

11 ルーターの自動アップデートを設定します。

セキュリティとパフォーマンス向上のため、自動アップデートは有効に設定することを推奨します。

12 ルーターのインターネット接続設定が完了です。

手順9で設定したSSIDとパスワードが反映されますので、**手順2**を参考に**手順9**で設定したSSIDに接続後、「次へ」をクリックしてください。



注意! 2台目以降の設備を接続する際は上記**手順2**を行っていただくだけでご利用いただけます。Wi-Fiネットワーク名 (SSID) とパスワードを変更されている場合は変更されたものを使用してください。

FAQ (よくある質問)

Q1. ルーターの設定ページ (管理画面) へアクセスするには?

ルーターの設定ページにアクセスするには、ルーターのWi-Fiが有線LANに接続し、「http://tplinkwifi.net」にアクセスします。
※アクセスできない場合は「http://tplinkwifi.local」や「http://192.168.0.1」もしくは「http://192.168.1.1」をお試しください。

Q2. ルーターの設定ページ (管理画面) を開けないときは?

- PCやスマートフォンがIPアドレスを自動取得する設定が確認してください。誤ったIPアドレスに固定されていると開けません。
- 「http://tplinkwifi.net」と正しく入力できているか確認してください。もしくは「http://192.168.0.1」か「http://192.168.1.1」と入力してください。
- 他のブラウザに変えるか、各ブラウザのプライベートブラウズ機能を利用して再度お試しください。
- ルーターを再起動してください。
- パソコンの場合はネットワークアダプターをいったん無効化し、再度有効にしてください。
- Androidのスマートフォンの場合はいったん機内モードにしてから再度Wi-Fiに接続のうえお試しください。
- 正常に管理ページが動作しない場合は、Google Chromeのシークレットウィンドウ機能等各ブラウザに備わっているキャッシュを使用しないモードをご利用いただくことをおすすめします。

Q3. インターネットに接続できないときや、ルーターのステータスLEDが「！」のときは?

- ルーターとモデムを再起動してください。
- ルーターの設定ページ (管理画面) を開き、ネットワークマップのインターネットステータスの IPアドレスが取得できているか確認してください。0.0.0.0等の場合はページ3の3のルーター初期設定をやり直すか、ハードウェアの接続を再確認してください。
- ケーブルTVの回線を再利用の場合はケーブルモデムの電源を外し、少なくとも10分経過してから、再度電源を取り付けモデムが動作するまで待ちます。その後インターネット接続できるかを確認します。
- ルーターのステータスLEDが「！」で点灯または点滅している場合は、管理画面のインターネットタブから、接続タイプをPPPoEに切り替えて、ご契約プロバイダーの書類に記載されている認証情報を入力してください。ご不明な場合はご契約のプロバイダーまでお問い合わせください。
- ルーターをいったん取り外し、直接モデムとPCを接続してインターネットに接続できるかを確認してください。できない場合はご契約のプロバイダーまでお問い合わせください。

Q4. ルーターを初期化するには?

- ルーターの電源を入れた状態で、ResetボタンをLEDが点滅するまで5秒間押し続けてください。
- ルーターの設定ページ (管理画面) の、詳細設定>システム>バックアップ及び復元を開き、「工場出荷状態に戻す」をクリックすると自動的にルーターが再起動と初期化を行います。
- ページ3の3の5をご参考に再設定してください。

Q5. ルーターの設定ページ (管理画面) のパスワードを忘れた場合は?

- Q4に沿って初期化を行い、「http://tplinkwifi.net」へアクセスのうえ再度パスワードを作成してください。必要に応じて3の5をご参考にルーターの再設定を行ってください。

Q6. Wi-Fiのパスワードを忘れてしまった場合は?

- 変更していない場合は、ルーター背面のラベルをご確認ください。

・PCをLANケーブルでルーターに接続し、ルーターの設定ページ (管理画面) 「http://tplinkwifi.net」へアクセスします。ワイヤレスタブを開きパスワードの確認・変更が可能です。

Q7.ブリッジモード (アクセスポイントモード) への切り替えが必要な場合は?

- Q1に沿ってルーターの設定ページ (管理画面) を開き、詳細設定>システム>動作モードと進んで「アクセスポイントモード」を選択し、「保存する」をクリックします。
- もしくはルーターのWi-Fiに接続しているスマートフォンでアプリ「Tether」を開き、ルーターを選択してログイン後、もっと (詳細) > 動作モードより「アクセスポイントモード」を選択し保存をタップします。
- ブリッジモード時にTP-Linkルーターの設定ページ (管理画面) にアクセスする場合はTP-LinkルーターのWi-Fiに接続した機器から、「http://tplinkwifi.net」にアクセスするか、上位ルーターからTP-LinkルーターのIPアドレスを確認しIPアドレスを使用してアクセスします。
- 例:「192.168.0.xxx」等のアドレス

Q8. 「デバイスが検出されません」と表示される場合は?

- お使いのスマートフォンを機内モードに設定し、Wi-Fiを有効にさせ、再度お試しください。もしくは、SIMカードを取り外してください。
- ルーターのWi-Fiにスマートフォンが接続されているかを確認してください。

Q9. ケーブルTVのモデムと接続してもインターネット接続できない場合は?

- ケーブルTVモデムのLANが1口の場合は、モデムの電源を抜き最大30分経過後再度お試しください。その際Q4の操作も併せて行ってください。
- ケーブルTVモデムのLANが4口の場合は、Q4の操作を行いその後Q7の操作にてブリッジモードに設定してください。
- ケーブルTVでインターネット接続が不安定になる場合は、Q1に沿って管理画面を開き、詳細設定>IPv6でIPv6を無効化するか、インターネット接続タイプを「動的IP」へ変更し保存してください。

Q10. 2.5Gbps WAN/LANポートを使用してインターネットに接続したい場合は?

- 2.5Gbps WAN/LANポートとモデムをLANケーブルで繋ぎ、設定時に2.5Gbpsをインターネットポートとして選択します。もしくは設定完了後に、Tetherアプリのもっと (詳細) > インターネット接続 > インターネットポートまたは管理画面のインターネット > インターネットポートから変更できます。

Q11. IPv6 IPoEについて

- 本ルーターは、各種IPv6 IPoE方式に対応しております。
- IPv6 IPoEで接続する場合は、「自動検出」をご利用ください。「自動検出」でうまくいかない場合は、お手数ですがご契約プロバイダーまで提供しているIPv6 IPoE方式をご確認の上、セットアップ提供の「接続タイプ」選択時に確認いただいた方式をお選びください。
- https://www.tp-link.com/jp/support/faq/2383/

Q12. WPSについて

- ルーター正面のWPSボタンを短くカチッと押しと、ルーターのWPSランプが点滅し、WPS待ち受けが有効になります。ランプが点滅している間に、接続するWPS機器側でもWPS操作を行ってください。

Q13. EasyMesh機能について

- EasyMesh機能については、こちらよりご覧ください。
- https://www.tp-link.com/jp/support/faq/3529/

Q14. スピードテストの速度が安定しません。

- 多くの家庭用インターネット回線は、1本の回線を複数のユーザーで共有する方式を採用しています。そのため、TP-Linkルーターを経由して speedtest.net 等で計測した速度は絶えず変動しますが、回線自体の利用状況に応じて変わるため、正常な動作となります。

Q15. VPNクライアント機能について

- VPNクライアント機能については、こちらよりご覧ください。
- https://www.tp-link.com/jp/support/faq/3135/

Q16. Wi-Fiを広範囲に届けるにはどうすればいいですか?

- ルーターの最適なパフォーマンスのため、クローゼットの中・下足棚の中・お家の隅等、狭い場所に設置しないでください。
- 冷蔵庫やテレビ等の大型の電化製品の近くには設置しないでください。
- なるべくお家の真ん中に近い位置、かつ高い場所に設置してみてください。

USBポートを利用した機能

USBポートを使えばファイルやメディア等をかんたんに共有することができます。



TP-Linkクラウドサービス

TP-Linkクラウドサービスを使えばクラウドデバイスの管理がかんたんに行えます。

- 例えば: リモート管理: アプリ「Tether」を使えば外出中でもスマートフォンやタブレットから自宅のネットワークをかんたんに管理ができます。
- アップグレードの通知: 最新のファームウェアが配布されると通知をします。
- 1つに集約: 1つのTP-Link IDで複数のTP-Linkルーターの管理が可能です。

お困りですか?

テクニカルサポート・RMAサービス・ユーザーガイド等は下記サイトをご参照ください: <https://www.tp-link.com/support/>

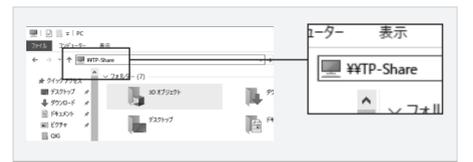


ティーピーリンクジャパン株式会社 www.tp-link.com
〒101-0021 東京都千代田区外神田3-12-8 住友不動産秋葉原ビル9階

ルーターのUSBを使用した簡易NASを使用する場合

ルーターのUSBポートにUSBメモリーやUSBハードディスクを接続すると、簡易なNAS (ネットワークドライブ) としてご利用いただけます。すでにパソコンを使用してUSBドライブを共有する場合は下記の手順で操作します。

- 1. ルーターのUSBポートにUSBメモリー等を接続します。本ルーターではNTFS/FAT32フォーマットのUSBドライブを使用できます。
- 2. ルーターのWi-FiがLANに接続したパソコンのエクスプローラーを起動し、画像のように「¥TP-Share」または「¥TP-Share」と入力してエンターキーを押します。Macの場合はルーターのWi-FiがLANに接続した状態でFinderの移動>サーバーへ接続を選択し、サーバーのアドレスに「smb://TP-Share」と入力します。その後、接続をクリックします。



※ユーザー名とパスワードを求められる場合は、管理ページ (http://tplinkwifi.net) > 詳細設定 > USB > ストレージ共有 > 安全な共有から確認できます。

- 3. USBストレージの内容が表示されます。本ルーターは簡易NASの通信規格としてFTPとSMBに対応しています。別途FTPやSMBに対応したソフトウェアやアプリをご用意いただきますと様々な機器から簡易NASにアクセスできます。

USBポートを利用した機能に関しての詳細な情報は<https://www.tp-link.com/app/usb>もしくはQRコードをスキャンしてご覧ください。



カスタマーサポート

お電話の際は、必ず非通知設定を解除してください。

0570-066-881 (携帯電話よりお問合せ/ナビダイヤル) 0120-095-156 (固定電話よりお問合せ/通話料無料)

<https://www.tp-link.com/jp/support/contact-technical-support/> (上記のページや右側のQRコード経由でご連絡いただけます)

営業時間: 平日 9 ~ 18 時 / 土日祝 10 ~ 18 時 (年末年始を除く)